

ORACLE® | ENDECA®

Oracle® Endeca® Text Enrichment

インストレーション・ガイド

2013年10月

著作権および免責事項

Copyright © 2003, 2013 , Oracle and/or its affiliates. All rights reserved.

OracleおよびJavaはOracle Corporationおよびその関連企業の登録商標です。その他の名称は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。UNIXは、The Open Groupの登録商標です。

このソフトウェアおよび関連ドキュメントの使用と開示は、ライセンス契約の制約条件に従うものとし、知的財産に関する法律により保護されています。ライセンス契約で明示的に許諾されている場合もしくは法律によって認められている場合を除き、形式、手段に関係なく、いかなる部分も使用、複写、複製、翻訳、放送、修正、ライセンス供与、送信、配布、発表、実行、公開または表示することはできません。このソフトウェアのリバース・エンジニアリング、逆アセンブル、逆コンパイルは互換性のために法律によって規定されている場合を除き、禁止されています。

ここに記載された情報は予告なしに変更される場合があります。また、誤りが無いことの保証はいたしかねます。誤りを見つけた場合は、オラクル社までご連絡ください。

このソフトウェアまたは関連ドキュメントを、米国政府機関もしくは米国政府機関に代わってこのソフトウェアまたは関連ドキュメントをライセンスされた者に提供する場合は、次の通知が適用されます。

U.S. GOVERNMENT END USERS: Oracle programs, including any operating system, integrated software, any programs installed on the hardware, and/or documentation, delivered to U.S. Government end users are "commercial computer software" pursuant to the applicable Federal Acquisition Regulation and agency-specific supplemental regulations. As such, use, duplication, disclosure, modification, and adaptation of the programs, including any operating system, integrated software, any programs installed on the hardware, and/or documentation, shall be subject to license terms and license restrictions applicable to the programs. No other rights are granted to the U.S. Government.

このソフトウェアもしくはハードウェアは様々な情報管理アプリケーションでの一般的な使用のために開発されたものです。このソフトウェアもしくはハードウェアは、危険が伴うアプリケーション(人的傷害を発生させる可能性があるアプリケーションを含む)への用途を目的として開発されていません。このソフトウェアもしくはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用する場合、安全に使用するために、適切な安全装置、バックアップ、冗長性(redundancy)、その他の対策を講じることは使用者の責任となります。このソフトウェアもしくはハードウェアを危険が伴うアプリケーションで使用したこと起因して損害が発生しても、オラクル社およびその関連会社は一切の責任を負いかねます。

このソフトウェアまたはハードウェア、そしてドキュメントは、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセス、あるいはそれらに関する情報を提供することがあります。オラクル社およびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスに関して一切の責任を負わず、いかなる保証もいたしません。オラクル社およびその関連会社は、第三者のコンテンツ、製品、サービスへのアクセスまたは使用によって損失、費用、あるいは損害が発生しても一切の責任を負いかねます。

はじめに

このガイドでは、Text Enrichmentコンポーネントをサポートするために、アプリケーションの環境にLexalytics Saliency Engineをインストールする手順について説明します。

Oracle Endeca Text Enrichmentモジュールのソフトウェアは、次の圧縮ファイルで提供されます。

- Windows版: EID_Text_Enrich_W64_511.zip
- Linux版: EID_Text_Enrich_L64_511.zip

圧縮ファイルには、次のファイルが含まれています。

- Saliencyインストール・ファイル:
 - Windowsの場合: SaliencyOracle-5.1.<build_number>-x64。build_numberはSaliency Engineのビルド番号です。例: SaliencyOracle-5.1.6896-x64.exe
 - Linuxの場合: saliencyoracle-5.1.<build_number>-x64.tar.bz2。tarballには、SaliencyOracle-5.1.<build_number>-x64という名前のディレクトリを含む別のtarballが含まれています。build_numberはSaliency Engineのビルド番号です。このディレクトリには、sdkなどを含む、いくつかのサブディレクトリがあります。
- データ・ライブラリおよび関連Readme
 - TE_data_de.zip
 - ドイツ語のデータ・ライブラリ
 - TE_data.es.zip
 - スペイン語のデータ・ライブラリ
 - TE_data.fr.zip
 - フランス語のデータ・ライブラリ
 - TE_data.pt.zip
 - ポルトガル語のデータ・ライブラリ
 - TE_data.zh.zip
 - 中国語のデータ・ライブラリ
 - TE_SocialData.zip
 - Twitterなどのソーシャル・メディア・プラットフォームに対応するデータ・ライブラリ
- このインストール・ガイド

Text Enrichmentのインストール

次の手順では、アプリケーションの環境にSalience Engineをインストールする方法について説明します。

1. オペレーティング・システムに適した圧縮形式のText Enrichmentパッケージをダウンロードします。
2. Text Enrichmentパッケージを、使いやすい場所に抽出します。
3. Salience Engineをインストールします。
 - Windowsの場合: SalienceOracle-5.1.<build_number>-x64.exeを実行します。Salience EngineはC:\Program Files(x86)\Lexalyticsにインストールされます。
 - Linuxの場合: 環境変数の定義など、Linux版のインストールの詳細は、<http://dev.lexalytics.com/wiki/pmwiki.php?n=Main.Installation#Linux>を参照してください。
4. パッケージを抽出した場所から、Salience Engineのインストール先の/data/languagesディレクトリに、言語ライブラリとソーシャル・データ・ライブラリをコピーします。

トラブルシューティング

一部のLinux環境では、Text Enrichmentコンポーネントを実行するときに次のようなエラーが発生することがあります。

```
libcurl.so.4: 共有オブジェクト・ファイルを開けません。該当するファイルまたはディレクトリがありません
```

このエラーが発生した場合は、システムの/lib、/usr/libまたは/usr/lib64にlibcurl.so.4がインストールされているかどうかを確認してください。次のコマンドを使用できます。

```
ls -l /lib | grep libcurl.so.4
ls -l /usr/lib | grep libcurl.so.4  ls
-l /usr/lib64 | grep libcurl.so.4
```

どのディレクトリにもlibcurl.so.4が存在しない場合は、Salience Engineで提供されるファイルのコピーへのソフト・リンクを作成できます。たとえば、次のようにします。

```
ln -s <SalienceInstallDir>/salience/lib/libcurl.so
/usr/lib64/libcurl.so.4
```